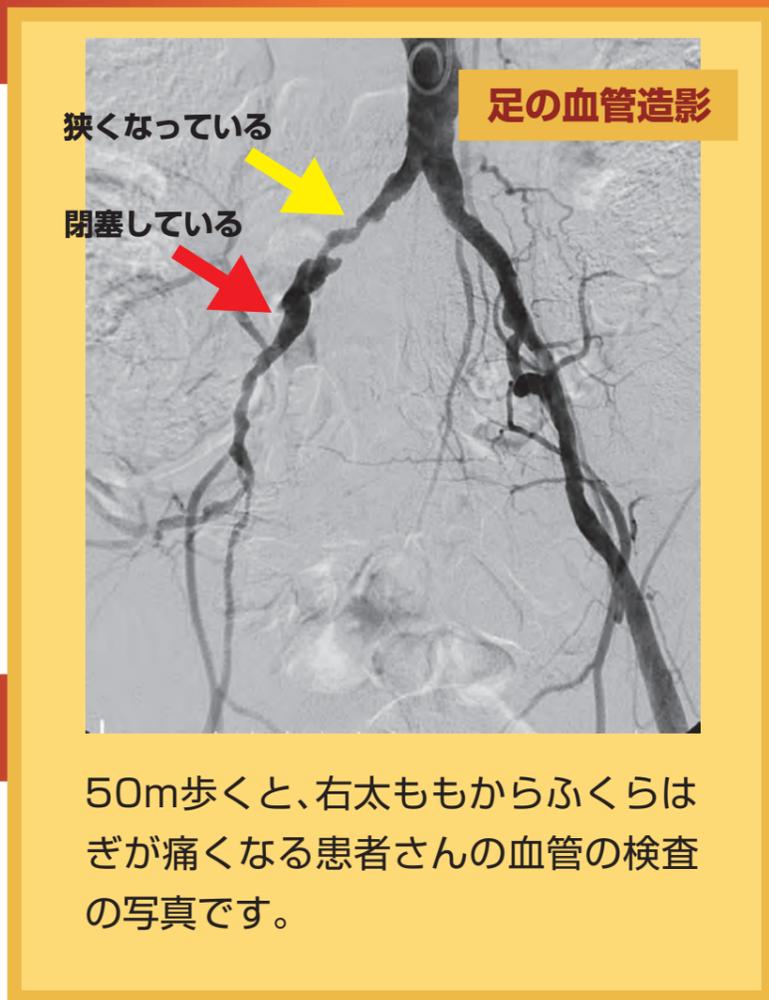
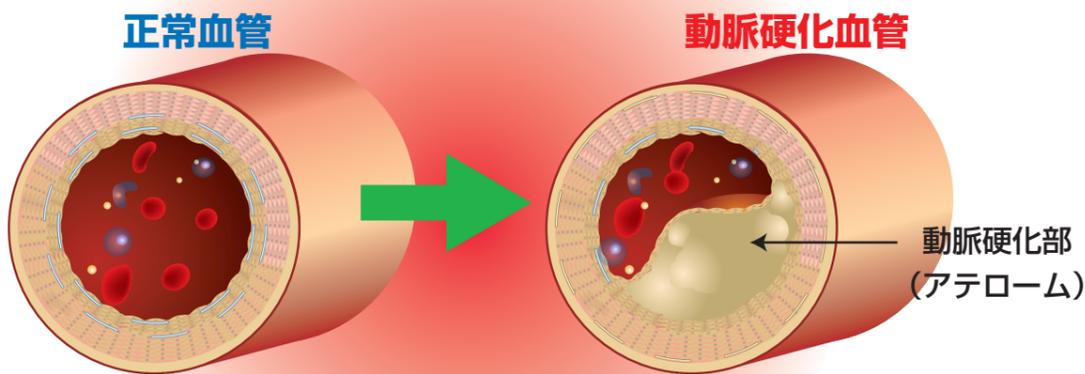


歩いた時にふくらはぎが痛くなりませんか？

下肢の血行障害(閉塞性動脈硬化症: PAD) は全身血管の動脈硬化による病気のひとつです

● 閉塞性動脈硬化症 (PAD) ってどんな病気？

PADは、頭の血管が閉塞する脳梗塞と同様に、足の血管がつまる、足梗塞ともいえる動脈硬化による病気です。



写真提供: 北関東循環器病院 熊倉久夫

● こんな方は注意！

- ① 足が冷たい、しびれる(無症状の場合も多い)
- ② 少し歩くと足が痛くなり、休むとまた歩けるようになる
- ③ 安静していても足が痛く、皮膚の血色が悪い
- ④ 足の傷の治りが悪く、潰瘍や黒色の皮膚変化がある

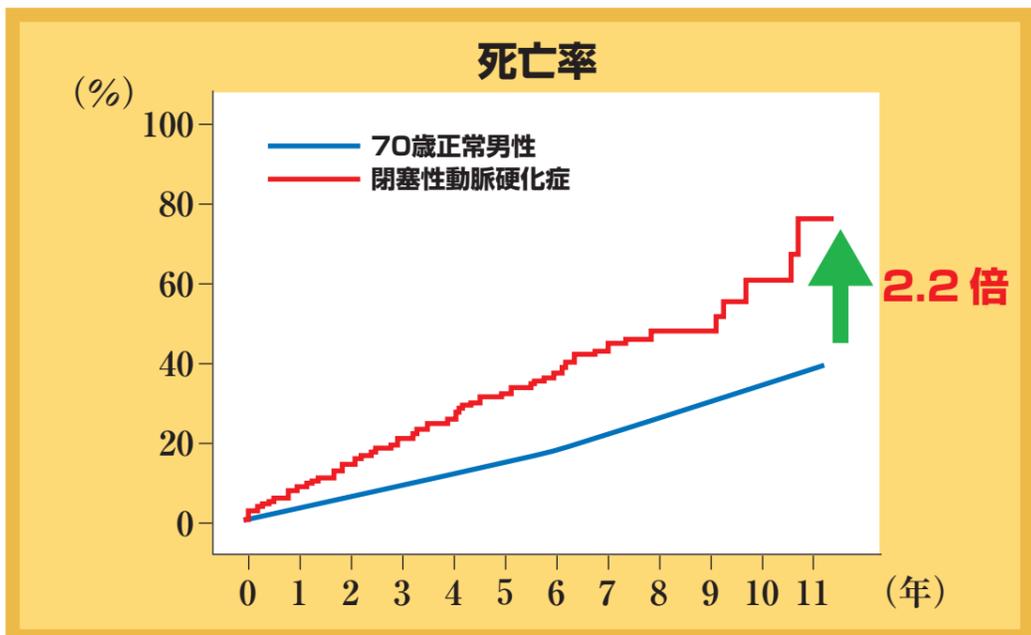


● 足の血管の検査は簡単にできます

● PADは生命を左右する怖い病気です



手足の血圧を同時に測定するだけで、ABI(足の血管の狭窄度)やPWV(全身血管の動脈硬化の程度)が測定できます。(約15分)



熊倉久夫 他: 脈管学, 42, 889-895, 2002(改編)

PADのある方は、下肢切断の可能性が高いだけでなく、健常者より死亡率が2.2倍高値です。(PAD: Peripheral Arterial Disease)

早期発見が大事です。心当たりのある方は医師にご相談ください。

監修: 北関東循環器病院 熊倉久夫



大塚製薬株式会社